

## NASとWi-Fiルーターの買い替えタイミングについて

今月のITトピックスでは、NAS(Network Attached Storage)とWi-Fiルーターの買い替えのタイミングについて、ご紹介します。

### NASの買い替えのタイミングは？

NASの買い替えの目安は、**一般的に3~5年程度**のようです。ただし、メーカーの保証期間は3年程度である場合が多く、実際の寿命はNASの機種やメーカー、使用状況などによって寿命は異なるため、明確な定義はありません。定期的にチェックして買い替え時期を検討することが必要です。

- NASの寿命に影響する要因としては、次のようなものがあります。
  - ・ **HDDの劣化**：NASに搭載されているHDDは、毎分数千回という回転速度で動き続けており、使用頻度や室温、振動、衝撃などによって劣化の速度が速まります。NASは基本的に24時間稼働していることがほとんどなので、HDDの寿命は3~4年、稼働時間で約26,000~35,000時間とされています。
  - ・ **NASの筐体の故障**：NASの筐体は、経年劣化や過熱、外的要因などによって故障することがあります。
  - ・ **RAIDシステムの採用**：会社で使われるNASでは、データを複数のHDDに分散・保存するRAIDシステムを採用したものが多くの場合で使われますが、1台のHDDが故障するとほかのHDDも壊れる可能性が高くなります。

NASは24時間365日、連続稼働させるケースが一般的です。室温の高い場所で動かし続けると、内蔵HDDが使用上の限界温度とされる50°Cを超える可能性も高くなります。



NASの買い替えの目安は、**一般的に3~5年**です。  
NASの寿命を延ばすには、定期的なディスクチェックやHDDの掃除、ファンの清掃、ファームウェアの更新などを行うことが有効です！

### Wi-Fiルーターの買い替えのタイミングは？

ルーターの耐用年数は、**一般的に4~5年程度**のようです。ただし、使用環境や使い方、ルーターの耐久性によっては、目安の期間より早く寿命を迎える可能性があります。

- ルーターの寿命を迎えるサインとして、次のようなものがあります。
  - ・ 無線接続が不安定、頻繁に切れる、通信速度が遅い。
  - ・ オンライン会議や動画の視聴中に接続が途切れる。
  - ・ 画面がつかない、暗いままで固まって動かない。
  - ・ タッチパネルやボタンが反応しない、反応が悪い。
  - ・ 電源が入らない。

また、ルーターの買い替えの目安として、通信規格やセキュリティ規格の更新サイクルも考慮する必要があります。

- ・通信規格は2~6年周期で更新され、通信速度が向上します。新しい規格対応のパソコン等をご利用の場合、ルーターも新規格対応に更新すると、それらの性能を最大限に利用することができます。
- ・セキュリティ規格は2~5年程度で更新されています。古い暗号化方式にしか対応できないルーターでは、個人情報や機密情報などが流出する危険性があります。



ルーターの買い替えの目安は、一般的に4~5年です。ルーター利用時に寿命を迎えるサインが出たら、一度確認が必要です。また、通信規格・セキュリティ規格にも注意を払う必要があります！

## 日常のIT機器の運用は、IT Expert Servicesにすべてお任せください

NASやルーターの買い替えのタイミングとしましては、お客様のご利用環境により多少の幅はありますが、上述しました内容をご確認いただき、ご検討いただけたら幸いです。

さて、NASやルーターですが、日常の運用はどのようにされていらっしゃいますか。このトピックスをお読みであれば、すでにIT Expert Servicesのいずれかのサービスをご契約いただいていると思います。ご存じのように、IT機器のトラブルは、単体機器だけの要素ではなく、ご利用されている機器全体で運用する必要があります。

例えば、「ネットワークがつながらない」状況になった場合は、ご利用いただいているPCやネットワークの状況など複数の要因から原因を洗い出し、適切な対応が必要となります。IT Expert Servicesでは、ご利用のIT機器すべてご契約いただければ、サービスデスクへお電話いただき、オペレーターが、PCかネットワークかの切り分けを行い、適切なアプローチをお客様へ行います。リモートで故障箇所を特定できない場合は、カスタマーエンジニアが直接お客様のもとへ駆けつけ、ご支援します。さらに、他社品の場合でもお客様に代わって、メーカーへの修理手配を行うことができます。また、IT機器は日々進化しており、新しい知識が必要になります。皆さまの中には、その分野のエキスパートの方もいらっしゃると思いますが、多くのお客様の場合、日常の業務がある中、IT機器の管理を行っているのではないかでしょうか。ご利用されているIT機器のサービスをご契約いただいた場合、IT機器の専門家の立場で、皆さまの日常のIT機器のお困りごとのご相談やお問い合わせに迅速にサポートすることができ、本来業務へのシフトが可能となります

ぜひ、この機会に、再度貴社ご利用のIT機器とサービス内容をご確認、ご検討いただき、より一層のお役立ちをさせていただければ幸いに思います。



IT機器全体運用で、ご利用されている事例を2件ご紹介します。



PC・ネットワーク環境の運用管理を  
万全の態勢で安心サポート！  
組織のセキュリティ強化も実現

こちらを  
クリック！



社内にシステム担当者がいなくても  
安心して任せられる体制を実現！  
IT Expert ServicesでDX推進！

こちらを  
クリック！

(2024年11月発行月次レポート「ITトピックス」の内容を一部修正して掲載おります。)